

3 / 12(月)現在 2000万署名の目標と到達状況!

3月14日(月)、第18回「戦争法廃止茨城県民連絡会」が開催されました。

多くの団体が、「署名協力をお願い」「署名用紙」「受け取り人払いの封筒」の3点セットを入れ、郵送や戸別訪問で届けています。笠間九条の会2200部、保健生協で5500部、北茨城平和の会部などです。

また地域の諸団体が結集して「連絡会」や「実行委員会」を結成し、連帯した取り組みも進んでいます。駅前の署名・宣伝活動だけでなく、定期的に地域の団地や住宅地に入ったり、居住地の周囲の住民に声を掛ける地域も増えています。

未確認組織も多いのですが、3月14日確認された署名の到達状況です。目標達成にはまだまだです。力を集中して取り組みを強めましょう。

| | | |
|---------------------|-------------------|----------|
| ・ 平和委員会 | 10,000筆 (一人10筆以上) | 3,700筆 |
| ・ 茨城労連 | 20,000筆 (一人10筆以上) | 2,000筆 |
| ・ 医労連 | 5,000筆 | 970筆 |
| ・ 民医連 | 7,000筆 | 2,402筆 |
| ・ 保健生協 | | 3,683筆 |
| ・ 茨商連 | 16,000筆 | 1,600筆 |
| ・ 新婦人 | 15,000筆 | 8,000筆 |
| ・ 笠間九条の会 | | 900筆 |
| ・ はなのわ保育園 | | 180筆 |
| ・ 共産党 | 250,000筆 | 17,835筆 |
| ・ 県九条の会 | 各九条の会が独自で進めている。 | 集約はこれから。 |
| | 合計 | 41,270筆 |



「戦争法発動反対!戦争する国許さない! 3.29 閣議決定抗議」 国会正門前集会

とき：2016年3月29日(火)
午後6時30分

ところ：国会正門前
▼ 誘いあって参加しよう!



うしく平和の会 学習・交流会

「変わる沖縄、変わらない日本」

とき：2016年3月30日(水)
13:30~15:30

ところ：茨城コブ牛久店 2階
参加費：300円(資料代)

▼ お話しする人
太田 昭臣さん (元琉球大学教授)

*うしく平和の会は、昨年12月に発足しました。その最初の取組みとして、学習・交流会を計画しました。

主催：うしく平和の会

連絡先：谷口(Tel/029-874-5465) 遠藤 (Tel/029-873-0080)



2000万署名の取り組み進む石岡 団地の方に要請行動! 個人でも402筆、135筆、206筆・・・続々と!

石岡平和の会では、「戦争法廃止署名」の取り組み中に「平和ニュース」を発行し、連帯を深めています。その報告です。2月29日(月)、南団地作戦を2人で行いました。約2時間の取り組みで、署名は28筆でした。

戦争体験者で昭和10年生まれの女性は「その当時は東京にいた。大田区に疎開していたので、東京大空襲に合わずにすんだが、空が真っ赤に染まっていた。後で父に聞いたが、地獄のようだった。2度と戦争はごめんです。」と協力してくれました。またある男性は「野党共闘はよかった。頑張っしてほしい」、小さいお子さんを育てているヤングママは「将来が心配です」快く応じてくれました。

いつもうまくいくわけではありません。ある男性は「私は改

憲派。署名は出来ない」。またよく話を聞いてくれた若い男性は「よくわからないので、署名は保留します」という反応でした。

市内在住のAさんは、選挙などで知り合った方に個別訪問して署名を依頼しています。一人で402筆を集めました。本人は「まだまだ回れていないので、これからもがんばる」と言います。

市内の団地に住んでいるBさんとCさんが、自分の住んでいる団地の方々に訪問して署名をお願いしました。顔見知りなので快く応じてくれました。留守宅の場合には、署名用紙に「お手数でもB、C宅にポストに入れて下さい」と書いたお願いの手紙を付けてポストに投入しました。するとすぐに記載された署名用紙が返っ

てきました。2人で46筆を集めました。

東地域に住んでいる元気な高齢者の方は、いつもカバンに署名用紙を持っています。知人宅を訪問して署名をお願いするとほとんどの人が快く協力してくれます。前にいただいた71筆と合わせて206筆集めています。私たちが学んで、取り組みを強化しなければと思っています。

今後、3月9日(水)、3月13日(日)、皆さんと署名行動を計画しています。

(県平和委員会・活動交流集会にて：石岡・山口さん)



戦争させるな！安倍政権NO！3. 19茨城アクション

県内各地から250人が元気に参加！

3月19日（日）午後1時30分から水戸駅南口デッキで、「安倍政治を許さない」の怒りを胸に、「戦争法廃止」、「憲法改悪反対」、「原発再稼働するな」、「格差と貧困をなくせ」、「TPP参加反対」、「医療改悪許すな」、「教育改悪反対」、「大企業優遇税制を止めろ」、「消費税増税するな」、「年金改悪反対」、「核兵器の廃絶」等、安倍政権の退陣と国民的課題の打開をめざす、集会・宣伝・デモが行われました。集会は茨城労連を中心に、平和委員会、農民連、新日本婦人の会、民商などで結成した実行委員会が主催しました。

この日は、毎月19日を期して全国で開催されている憲法違反の安保法制（＝戦争法）廃止の取り組みや国会周辺での行動と連帯



して取り組まれました。午前中は激しい雨で心配されましたが、集会開始時にはほとんど上がりました。

集会は各団体がリレートークで参加。参加団体の代表が「TPP参加は公約違反。批准は阻止しよう」「東海第二原発の再稼働は許さない。署名に取り組もう」「消費税の増税は絶対やめさせよう」「介護職の待遇を改善させよう」などを訴えました。

平和委員会は、「戦争法廃止茨城県民連絡会」で出された、県内における2000万署名の到達状況を報告し、「草の根の声が安倍政権を追い詰めている。立憲主義を壊し、憲法違反の戦争法を強行した安倍政権はいらない。戦争法を廃止するため、最後まで力を合わせてがんばろう」と訴えました。

集会後、水戸駅北口の宮下銀座入り口まで移動し、「安倍政権は今すぐ退陣」「集団的自衛権はいらない」「民主主義ってなんだ。一これだ」をアピール。大工町までの2kmをデモ行進しました。



3.11反原発集会 つくばでも集会とパレード

全国に呼応して！

東日本大震災とそれに伴う福島原発事故の5周年にあたる3月11日（金）、「3.11を忘れないメモリアルデー」と「東海第二原発再稼働反対金曜行動」などに連帯して、つくば市では80人が参加して「さよなら原発！！『東海第二原発』再稼働を考える 3.11昼休みパレード」を中央公園で開催しました。東海村前村長の村上達也氏が「東海第二原発再稼働のカギを握って周辺の自治体だ。つくばからも働きかけを」と訴えました。集会は「東海第二原発の再稼働を認めない」とするアピールを採択し、その後つくば駅周辺をデモ行進しました。

▼ 32の1人区で20を取れば完全に戦争法推進勢力は崩壊！

市民の声があったからこそ、野党共闘がここまで進みました。「茨城の参議院は2人区だから、野党共闘は無理」と言う声もありますが、平和と安保法制＝戦争法廃止を求める声は県内でも多数になっています。32の1人区で20を取れば完全に戦争法推進勢力は崩壊します。茨城から「野党は共闘」の声を高めることが需要です。

（元運輸大臣・公明党副委員長）・川口玉瑠氏（平和擁護護民会議議長）、坂本繁雄氏（新社会党副委員長）が加わり、「戦争法の廃止・立憲主義の回復を求める茨城県市民連合」を結成する方向で合意を見て、「茨城県市民連合準備会」の設立が進んでいます。

▼ 4月13日（水）午後6時～水戸・総合福祉会館で、中野晃一氏による講演会を開催

当面、4月13日（水）午後6時～水戸・総合福祉会館で、市民連合代表の中野晃一氏による「野党共闘の最前線」について講演会を開催し、県内各野党代表による挨拶・意見表明を要請しています。幹事・事務局長に長田満江さんがついています。



立憲主義を回復し、戦争法廃止へ向けて

4月13日（水）に「県市民連合」を結成！

2015年9月の安保関連法（＝戦争法）の強行成立をうけ、戦争法の廃止、立憲主義の回復を求める市民連合（代表、中野晃一・上智大学教授）が昨年12月に発足。重要課題として参議院選挙に向けての野党共闘の実現、とくに参院選32の1人区で統一候補を擁立することを打ち出しました。

▼ 参議院選に向け「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」を茨城でも

茨城でも、市民連合の趣旨および精神は、今年の安保関連法案（＝戦争法案）に反対する総がかり行動に参加された多くの県民の願いと一致するものとうけとめ、茨城における市民連合の結成、すなわち、安保関連法（＝戦争法）の廃止・立憲主義の回復・

個人の尊厳の尊重を求める市民連合・茨城の設立に向けた動きが生まれました。

▼ 総がかり行動をさらに大きく！ 県内の元首長が呼びかけの発起人

茨城における総がかり行動実行委員会の構成団体である茨城1000人委員会の代表世話人（市川紀行元美浦村長、先崎千尋元瓜連町長、小久保忠男元古河市長）が呼びかけて市民連合の目標と運動課題の達成に全力を尽くすこととしました

2月29日に土浦で、市川氏・村上達也氏（元東海村長）・先崎氏・小久保氏・川田弘二氏（元阿見町長）に、二見伸明氏